

KURADASHI.jp 会員の皆様へ

この度は、KURADASHI.jp を通じて、当財団の活動にご支援いただき心より感謝申し上げます。

当財団では未来を担う子供たちが分け隔てなく、マリンスポーツをはじめとした自然体験を楽しめる機会を提供し、児童養護施設やひとり親家庭など、体験の機会に恵まれない子供たちの「体験格差」を解消する取り組みを積極的に進めています。

寄付金額 ￥662,850-(受領日:平成30年12月26日)

児童養護施設の子供たちなど 507 人がマリンスポーツを体験

「楽天未来のつばさ」の支援とお預かりしている寄付金を活用

2018年7月から9月にかけて、全国にあるB&G海洋センターで、体験格差の解消を目的に児童養護施設の子供たちを対象としたマリンスポーツ体験会を実施しました。

今回の取り組みは、「楽天未来のつばさ」の支援と皆様からお預かりしている寄付金を活用して実施し、無料で招待しました。体験会には31施設から子供たち389人を含む507人が参加。海や川などで、カヌーやスタンドアップパドルボード(SUP)などのマリンスポーツ体験や釣り、アクアボール、海水浴などのマリンアクティビティを楽しみました。

子供の成長に欠かせない自然体験 子供の健やかな成長には、「確かな学力」・「健康・体力」・「豊かな人間性」を身につけ、「生きる力」を育むことが求められています。

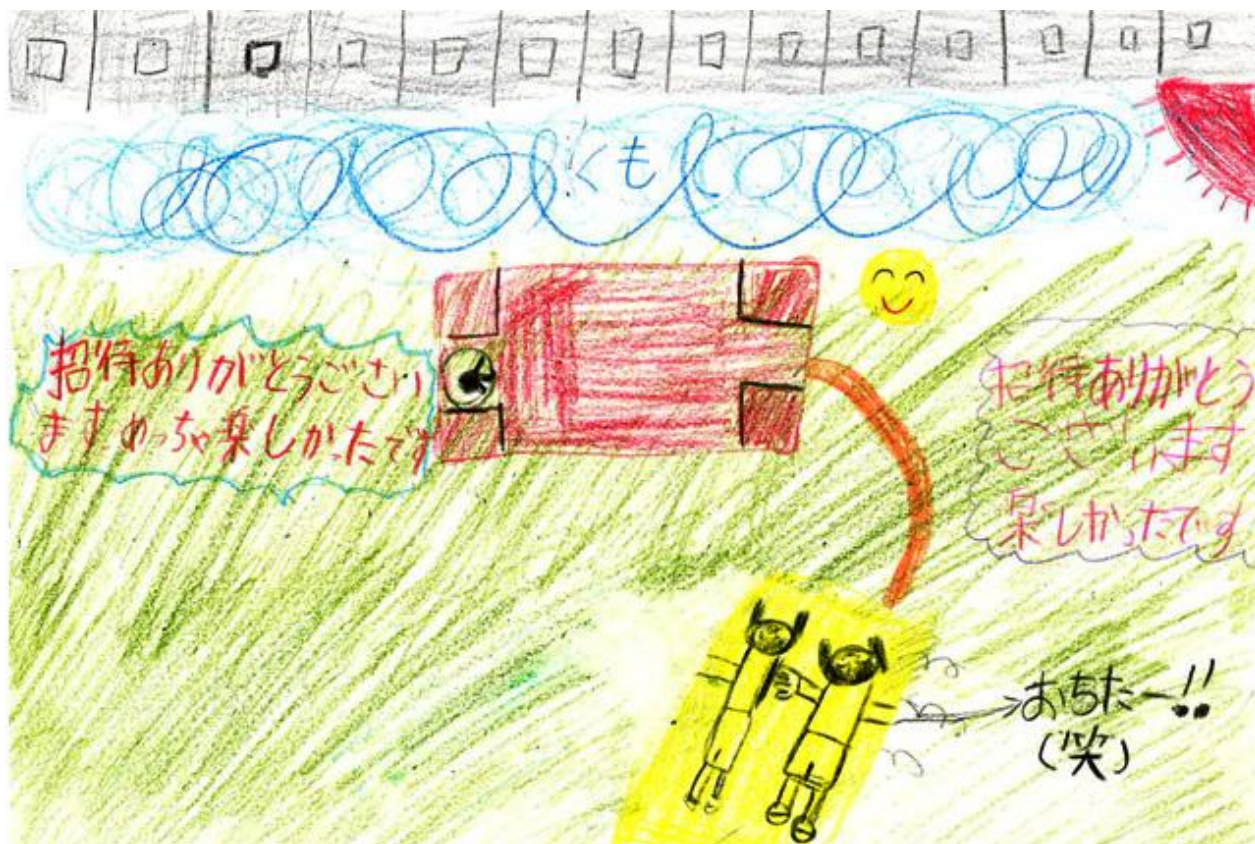
子供たちから届いた手紙をご紹介します

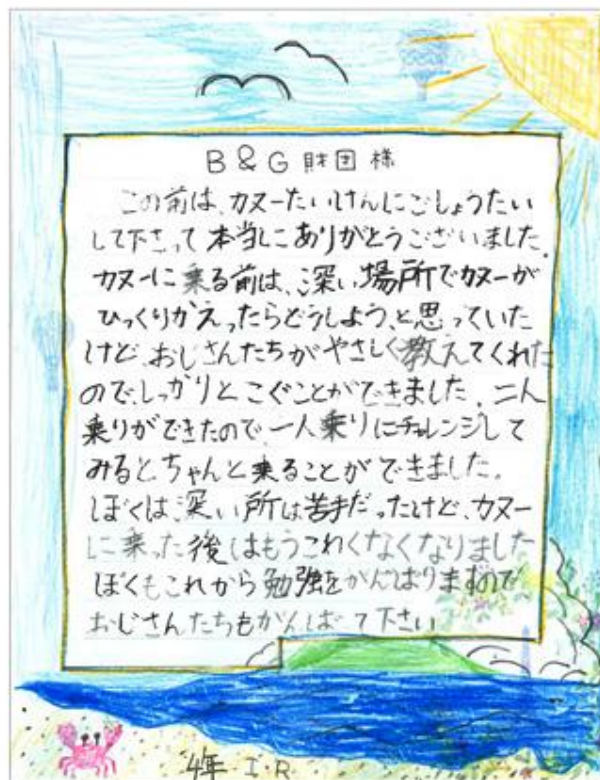
- 前は、カヌーが怖くてロープに繋いでもらいました。2回目の時は、ロープに繋がれずに行きました。私がカヌーに乗れるようになったのはB&Gの人たちのおかげです。
- カヌーに乗れて楽しかった。もう1回じゃなくて、いっぱい行きたい。
- カヌーは初めて体験して自分が思っていたよりも意外と漕ぐのが簡単でとても楽しかったです。飛び込みなどもして、海に潜るのが苦手だったけど、少し潜るのが好きになりました。もし、機会があるのなら、また体験したいです。
- 魚釣りは思っていたより簡単で2匹も釣れることができて嬉しかったです。釣りの技術も教えてもらって釣りの仕方をマスターすることができました。また海釣りに来ることがあれば次は1人で全てできるように頑張りたいです。

【施設スタッフの皆さんの感想】

- 夏休みの思い出の1つとして、とても有意義な時間を過ごすことが出来、子ども達のキラキラの笑顔が溢れておりました。帰宅してからも「楽しかったー♪」「めっちゃ暑かってんけどな！でもな、めっちゃ楽しかってん！！」と興奮気味に話をしてくれ、過ごした時間があっという間だったようでした。「良いやろお〜♡」と自慢気な表情や「また行きたい！！」と鼻息荒く目を輝かせている表情を見て、引率と一緒に参加させて頂いた職員も「日焼けして真っ黒になったかひがありました…」「私たちも楽しませてもらっちゃいました♪」と表情を綻ばせておりました。
- なかなかこういった貴重な体験をすることはなく、施設で休み中に海や湖に連れていくことは勤務状況や子供の安全性など考えると難しく、今まで実施することが出来ていませんでした。水辺の体験が出来ると聞いて子どもたちは当日が来ることを楽しみにしていました。当日はウキウキ気分で参加し、ボートやヨットの使い方を真剣に聞いていました。楽しそうに体験している姿を見て、とても嬉しく思いました。「もっとやりたい！」「これをやってみたい！」など沢山の子どもたちが積極的に体験させていただき、その姿に驚きました。今回の体験は子どもの成長に繋がるとも良いものとなりました。







人気の SUP にもチャレンジ！



カヌーやボートで水面に漕ぎ出そう！



アクアボールで水上散歩を楽しみました！



浮島から海へダイブ！！